

HERCULES

SecSAM OSS リスク管理システム

HERCULES SecSAM オープンソースソフトウェア (OSS) リスク管理システムは、効率的に OSS のリスク管理及び SBOM(ソフトウェア部品表) 管理等の複雑な課題を効率的に解決します。そして CBOM(サイバーセキュリティ部品表) をリスクアセスメントのフレームワークとして採用することにより、幅広い脆弱性レポート(ソースコードスキャン、脆弱性スキャンレポート等)との統合により、CI/CD ツールでの問題追跡の際や、セキュア開発の基礎として、そしてよりフレキシブルで有用な方法で管理、追跡及びアラートを管理できます。



特徴

- **SBOM 及び CBOM フレームワークを採用：**
SBOM ベースでの管理・運用により、CVE の分析、毎日の脆弱性情報の更新、脆弱性レポート管理及び追跡メカニズム、OSS コンポーネントの把握等により、理想の CBOM 管理を実現しました。
- **ソースコードだけで OSS コンポーネント解析：**
ファームウェア解析 / バイナリ解析技術により、ソースコードだけで採用されているサードパーティーの OSS コンポーネントなどの解析が可能。CPE 識別子に対応し製品のコンポジション分析に対応。
- **サードパーティー OSS のライセンス分析：**
自動的にコードで採用されている各種ライセンス種類を分析。例：GPL/Apache/LGPL など 訴訟問題なども検索。
- **CI/CD ツールとの連携：**
既存の開発ツールとの統合で、スムーズな CI/CD を実現。

メリット

- **SBOM を効率よく管理運用：**
自動ソフトウェアコンポジション分析機能により、構成のみならずリスク管理の基礎を築き上げ、ソフトウェアサプライチェーンリスクの安全性を高めることが可能です。
- **脆弱性対応速度の向上：**
ソフトウェアリスクリストにより、開発、テスト、運用の各段階で脆弱性の管理と追跡が可能です。そして、CI/CD 連携により、迅速に脆弱性対応を実現します。
- **知的財産侵害を回避：**
OSS ライセンス分析機能により、採用されているコンポーネントのライセンスを判別することができ、企業への知的財産の権利に関するトラブルを回避できます。
- **国際的な IoT セキュリティ要件との合致：**
国際的な IoT セキュリティの標準化組織である ioXt の製品リスク評価方法に対応し、要件への合致並びに製品リスクの掌握が可能です。

RSA2021 GLOBAL INFOSEC アワード受賞企業



Facebook



LinkedIn



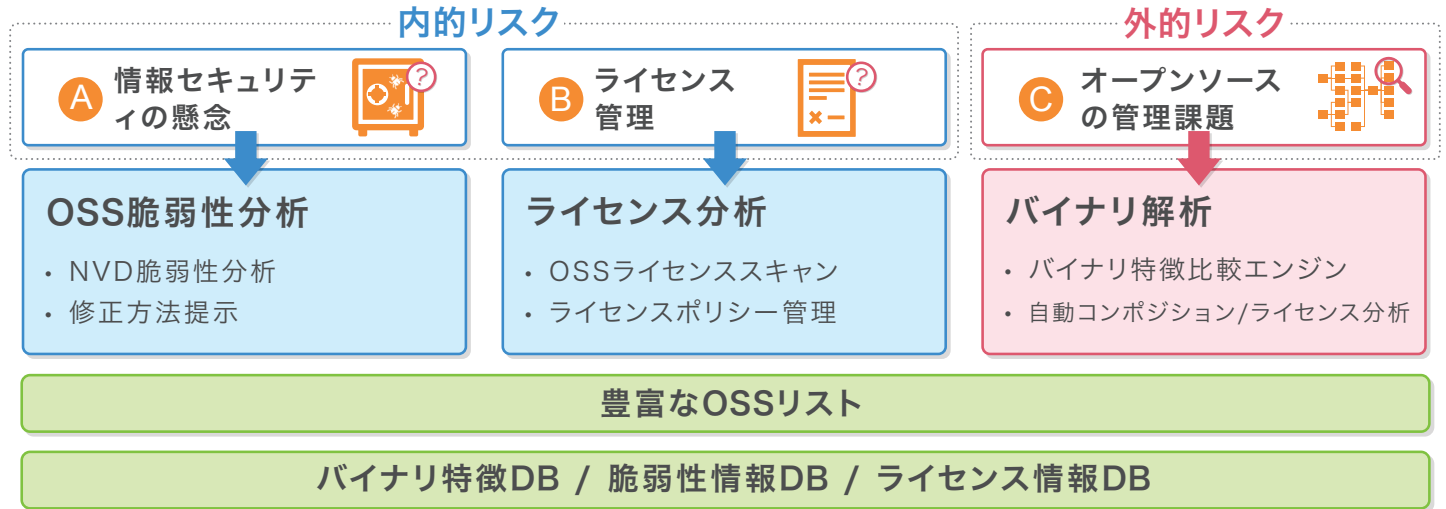
Twitter



Contact us



OSS リスク管理ソリューション



機能及びプラン

機能	詳細	SecSAM チームライセンス	SecSAM ビジネスライセンス	SecSAM エンタープライズライセンス
OSS リスト管理	CPE、サードパーティーレポートに対応し、OSS をリスト管理。	5アカウント / 100コンポーネント	15アカウント / 500コンポーネント	50アカウント / コンポーネント数無制限
OSS 脆弱性分析	毎日最新の CVE を基に、自動でリスク分析。	対応	対応	対応
製品リスク管理	テストレポートのインポート対応、リスクの追跡管理、統合、脆弱性の追跡管理。	対応	対応	対応
脆弱性データベース	15 万を超える CVE 情報、2 万のベンダー及び 50 万の製品情報を提供。	対応	対応	対応
分析ファームウェア解析	ファームウェアの自動解析、採用コンポーネント及び関連 CVE の把握。	オプション	オプション	対応
ioXt Likelihood 分析	ioXt のリスク評価手法で製品リスクレベルの分析。	オプション	オプション	オプション

